

| | |
|----|-------|
| 全体 | 1 |
| 個別 | 01-01 |

令和3年度〔総務部〕目標の成果

| | |
|-----|-----|
| 課名等 | 総務課 |
|-----|-----|

| 区分 | 項目 | 公共施設等総合管理計画の見直し及び第2期個別施設計画の策定 |
|----|------|---|
| 1 | 組織目標 | <p>【内容】</p> <p>平成30年2月総務省改訂の「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」を踏まえ、平成28年度策定した対馬市公共施設等総合管理計画の改訂を行うとともに、第2期個別施設計画を策定し、同計画に基づき公共施設マネジメントを推進することにより将来の財政負担の軽減と平準化を図る。</p> <p>【指標】</p> <p>①専門家のアドバイスを受けながら国から指導を受けている課題等の整理を行い、公共施設等総合管理計画の改訂を行います。</p> <p>②確実に第2期公共施設等個別施設計画を策定します。</p> <p>③情報共有のため、パブリックコメントを実施し、令和4年第1回議会定例会会期中、市議会への説明を行います。</p> |
| 2 | | 実績（成果） |
| 3 | 評価 | <p>不測の日数と時間を要することとなったのは、今回の見直し作業において、長寿命化などの対策による将来の更新等費用の縮減額を算定することが課題の一つでありましたが、そのためには平成28年度策定時のデータベースを基礎にエクセル関数をゼロから設定し試算することが必要でした。</p> <p>業務委託費の補正予算化も選択肢でありましたが、スケジュールの関係から、学校施設長寿命化計画策定のため文部科学省が提供した試算シートを活用することとし、課題を整理し改訂を行いました。</p> <p>一方、個別施設計画については、作業を中断しており、年度内に策定できませんでした。</p> |
| 4 | | 今後の展開 |

| | |
|----|-------|
| 全体 | 2 |
| 個別 | 01-02 |

令和3年度〔総務部〕目標の成果

| | |
|-----|---------|
| 課名等 | 地域安全防災室 |
|-----|---------|

| 区分 | 項目 | 安心・安全なまちづくり |
|--------|---|-------------|
| 1 | 【内容】 洪水、豪雨、高潮、地震等の災害に対して、地域住民の自助・共助による取り組みを促進するとともに、防災・災害対策に取り組む組織的な体制を整備することにより、安全安心のまちづくりを進めます。 | |
| 組織目標 | 【指標】 ・市民への防災知識の普及啓発として土砂災害ハザードマップを作成 ・自主防災組織の結成促進など地域における防災力の向上 ・災害時の備蓄倉庫の確保 | |
| 2 | 市民への防災知識の普及啓発として市内に指定された土砂災害警戒区域等の土砂災害ハザードマップを作成し、HPに掲載しました。 地域における防災力の向上については、自助・共助による取組の促進のため、啓発を行うとともに、自主防災組織の結成のため協議を重ねております。 災害時の備蓄倉庫の関しましては中対馬管内の倉庫を改修し確保する計画を立てました。 | |
| 実績（成果） | ・土砂災害ハザードマップ（市内全域）の作成 ・自主防災組織の新規結成 1件 ・災害時の備蓄倉庫の確保（中対馬管内） | |
| 3 | ・市民への防災知識の普及啓発として市内に指定された土砂災害警戒区域等のハザードマップを作成し、HPに掲載しました。 ・自主防災組織の結成促進については、新規結成2組織の目標に対し、実績は1組織の結成であり、目標には至らなかったため引き続き結成に向け協議中です。 ・災害時の備蓄倉庫については、中対馬管内の倉庫を改修し確保する計画を立てました。 | |
| 評価 | △ | |
| 4 | 自主防災組織の結成促進のため、引き続き自主防災活動の重要性等について啓発を強化します。 土砂災害ハザードマップについては、HPに掲載していますが、更なる啓発のため順次各戸に配布します。 災害時の備蓄倉庫の確保については、来年度中対馬管内の倉庫の改修を施工します。 | |
| 今後の展開 | | |

| | |
|----|-------|
| 全体 | 3 |
| 個別 | 01-03 |

令和3年度〔総務部〕目標の成果

| | |
|-----|-------------|
| 課名等 | I C T 推 進 室 |
|-----|-------------|

| 区分 | 項目 | デジタル活用支援の実施 |
|----|--------|---|
| 1 | 組織目標 | <p>【内容】 「誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」に向け、デジタル社会の利便性を実感できるようスマートフォン操作やアプリの活用等について、高齢者等向けの操作・活用に関する動画を制作し、テレビ講座として実施します。 多くの高齢者等が視聴いただけるようCATV自主放送チャンネルを活用して、新型コロナウイルス感染症対策に配慮して実施します。</p> <p>【指標】 ①テレビ講座動画の制作 ②CATV自主放送チャンネルでの放送 16回/年（2回/月×8か月）</p> |
| 2 | 実績（成果） | <p>令和3年8月からCATV自主放送事業者及び協力先携帯電話事業者とのテレビ講座の構成・番組の制作内容等の打合せを開始し、令和3年10月1日から毎週金曜日の自主放送内に5分程度の「スマホでらくらくライフ」のテレビ講座コーナーを新設し、高齢者等スマートフォン活用支援放送を開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ講座の構成・番組制作内容等に関する打合せ：4回 ・令和3年10月1日から令和4年3月25日まで番組制作・放送：25回 |
| 3 | 評価 | <p>○</p> <p>テレビ講座コーナー「スマホでらくらくライフ」の放送実施では、目標放送回数を上回り、充実した講座ができました。 また、テレビ講座コーナーの周知において、広報つしまに時間帯を明確に表記していなかったため、多くの高齢者から電話問合せがありました。が、急遽CATV放送のテロップで対応し、トラブルを回避できました。</p> |
| 4 | 今後の展開 | <p>CATV自主放送事業者と、制作した「スマホでらくらくライフ」のテレビ講座を集約して、CATV自主放送で再放送するよう準備しています。 また、令和4年度は、市役所庁舎内にスマートフォン操作支援相談窓口を設置し、「誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」を実現します。</p> |

| | |
|----|-------|
| 全体 | 4 |
| 個別 | 01-04 |

令和3年度 [総 務 部] 目標の成果

| | |
|-----|-------|
| 課名等 | 人 事 課 |
|-----|-------|

| 区分 | 項目 | 職員の人事評価制度の見直し |
|----|-----------------|---|
| 1 | 【 内 容 】 | <p>職員の成長意欲を高めるとともに効果的な職員配置を行い、着実な組織目標の達成に繋げていくため、職員の人事評価制度の評価結果を昇給や勤勉手当、その他人事管理に反映させ、「勤務の結果に対する適正な処遇」ができる制度に見直します。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人事評価制度検討委員会の開催 (3回以上) ○見直し後人事評価制度を職員に周知 |
| | 組織目標 | |
| 2 | 【 実 績 (成 果) 】 | <p>試行実施に係る意見を聴取し、その意見を踏まえ人事評価制度検討委員会において制度を見直し、職員への周知を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員への意見募集 2回実施 ・人事評価制度検討委員会の開催 5回開催 ・人事評価制度研修会の開催 (10月) ※未受講者も受講できるように、研修会開催後、研修動画を1か月間配信 ・制度見直しに係る職員説明会の開催 (3月) ※未参加者への周知も図るため、説明会開催後、説明会動画を1か月間配信 |
| 3 | 【 評 価 】 | <p>○</p> <p>職員の意見を反映した制度見直しを実施できました。 また、見直し内容の職員説明会の開催及び当該説明会の動画配信により全職員に見直し内容の周知を行うことができました。</p> |
| 4 | 【 今 後 の 展 開 】 | <p>更により良い制度としていくために、今後も継続的に職員からの意見を募集し、人事評価検討委員会において制度の見直しを行っていきます。 また、職員が人事評価を実施していく上で必要な様々なノウハウを習得するため、毎年研修会を開催し、公平・公正な評価となるよう精度を高めていきます。</p> |

| | |
|----|-------|
| 全体 | 5 |
| 個別 | 01-05 |

令和3年度〔総務部〕目標の成果

| | |
|-----|-----|
| 課名等 | 財政課 |
|-----|-----|

| 区分 | 項目 | 健全な財政運営の執行と財政状況のわかりやすい公表 | | |
|----|--------|---|--------|-------|
| 1 | 組織目標 | 【内容】 | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・市の財政状況や予算・決算などについて、広報つしまとホームページにわかりやすい形で掲載し、市の財政状況に関する市民の理解を深められるように努めます。 ・将来にわたって健全な財政運営を確保するため、第4次対馬市中期財政計画（計画期間R3～R7）を策定します。 | | |
| | | 【指標】 | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・予算、決算の状況等について広報つしまとホームページに掲載 ・第4次対馬市中期財政計画を策定 | | |
| 2 | 実績（成果） | ・財政状況等公表状況 | | |
| | | 公表項目 | ホームページ | 広報つしま |
| | | 令和3年度当初予算概要 | ○ | ○ |
| | | 令和2年度下半期及び令和3年度上半期予算の執行状況 | ○ | ○ |
| | | 令和2年度決算 | ○ | ○ |
| | | 令和2年度健全化判断比率及び資金不足比率 | ○ | - |
| | | 令和2年度財務書類（財務4表） | ○ | - |
| | | 第4次対馬市中期財政計画 | ○ | - |
| 3 | 評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・当初予算をわかりやすく説明した「対馬市のしごと 令和3年度の予算」を作成し、市内全世帯に配付するとともに、ホームページに掲載しました。 ・令和2年度の決算状況についても公表しました。 ・統一基準による財務書類（財務4表）（令和2年度分）を作成し、ホームページに掲載しました。 ・将来にわたって健全な財政運営を確保するために、令和3年度から令和7年度までの5年間を計画期間とする第4次対馬市中期財政計画を令和4年3月に策定しました。 | | |
| | | | | |
| 4 | 今後の展開 | <p>今後ますます厳しい財政状況となることが予想されるので、令和3年度に策定した対馬市中期財政計画を指針として、健全な財政運営を実施し、市の財政状況について市民にわかりやすい形で公表していきます。</p> | | |

| | |
|----|-------|
| 全体 | 6 |
| 個別 | 01-06 |

令和3年度〔総務部〕目標の成果

| | |
|-----|-----|
| 課名等 | 財政課 |
|-----|-----|

| 区分 | 項目 | 入札・契約の適正化 |
|----|------|--|
| 1 | 組織目標 | <p>【内容】</p> <p>常に入札契約制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性の向上に努めます。また、現下の経済情勢を考慮し、国・県の動向と歩調を合わせ、適正な落札率となるよう運用を図ります。</p> <p>また、現在の入札参加資格者申請について検証を行い必要に応じ、改めるよう努めます。</p> <p>さらに、業者の格付けについても検証し、必要に応じて改めるよう努めます。</p> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最低制限基礎価格の乗率を建設工事については90%、コンサル業務、役務については75%とすることを継続し適正な落札率となるよう運用を図ります。 ・現在の入札参加資格者申請について、検証を行い、必要に応じて改めます。 ・また、業者の格付けについても検証し、必要に応じて改めます。 ・当初発注予定工事公表分（73件）の入札実施目標 <ul style="list-style-type: none"> ・第1四半期 25件 ・第2四半期 31件 ・第3四半期 7件 ・第4四半期 1件 ・平成27年度より入札時に提出を義務づけた工事費内訳書について、引き続き制度の周知徹底に努めます。 |
| 2 | | <p>実績（成果）</p> <p>本課が取り扱った入札契約件数は、建設工事118件、建設工事関連コンサルの入札90件、物品・役務等71件でした。</p> <p>最低制限基礎価格の乗率に対して各平均落札率は、建設工事で91.76%（令和2年度92.00%）でほぼ昨年度と同水準であり、コンサル業務、役務は90.35%（令和2年度91.48%）で昨年度より下回る結果となりました。物品については84.18%（令和2年度83.81%）でした。</p> |
| 3 | 評価 | <p>○</p> <p>落札率はほぼ昨年度と同水準であり、適正に推移しているものと考えますが、コンサル業務、役務については昨年度より若干下回る結果となりました。</p> <p>建設工事の入札における工事費内訳書の提出により不良・不適合業者を排除し、併せて談合等の不正行為やダンピング受注がない入札を実施できました。</p> <p>建設業者等の信用及び技術力等を重視するとともに公正自由な競争を達成することができました。</p> |
| 4 | | <p>今後の展開</p> <p>国・県や他市町の動向を注視しながら、公正性・公平性・客観性・透明性を確保するため、入札契約制度を検証します。</p> |

| | |
|----|-------|
| 全体 | 7 |
| 個別 | 01-07 |

令和3年度〔総務部〕目標の成果

| | |
|-----|---------|
| 課名等 | 財産管理運用課 |
|-----|---------|

| 区分 | 項目 | 公園等公共施設の維持管理 |
|------|---|---|
| 1 | 【内容】 厳原町管内の公園等の公共施設において、定期的な点検を実施し維持管理を行うとともに、快適に利用していただくために環境美化に取り組み、安心安全に利用できるよう住民福祉の向上に努めます。 | |
| 組織目標 | 【指標】 ○施設の定期点検 公園施設（12か所）⇒1回/2か月 キャンプ場（2か所）⇒1回/6か月 ※開設時期（7月～9月）の8月に1回実施 海水浴場（3か所）⇒1回/6か月 ※開設時期（7月～8月）の8月に1回実施 | |
| 2 | ○公園施設（12か所）については、年3回実施しましたが、目標としていた年6回の実施には至らなかった。 ○キャンプ場（2か所）については、開設前の6月及び開設中8月に点検を実施しましたが、半年点検で予定していた12月に実施できませんでした。 ○海水浴場（3か所）については、開設前の6月及び開設中の8月に点検を実施しましたが、半年点検で予定していた12月には実施できませんでした。 | |
| 3 | △ | 公園施設、キャンプ場、海水浴場において、軽微な修繕や補修を行いながら維持管理を実施した結果、大きな事故等もなく閉鎖や休止等の措置を取ることなく管理運営を行うことができました。 しかし、台風通過後の確認や寒波対策など臨時的及び部分的な点検にとどまり、指標で上げた施設全体の計画的な点検を実施することができませんでした。 |
| 4 | 今後の展開 | 計画的な定期点検を行うために点検記録表を作成することとし、現状を把握の上、適宜対応できる体制を整え、引き続き、快適に利用していただくために環境美化に取り組み、安心安全に利用できるよう施設の維持管理を強化します。 |